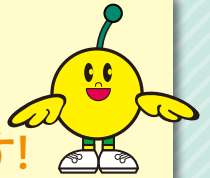


わかる県政

特定外来生物
クビアカツヤカミキリの監視・
情報提供にご協力をお願いします!



●クビアカツヤカミキリとは?

「クビアカツヤカミキリ」は、平成24年に国内で初めて被害が確認された外来種の害虫です。令和7年4月現在、15都府県で生息が確認され、隣県の群馬県、栃木県や茨城県にまで分布を広げています。この害虫は、幼虫がサクラやモモ、ウメなどの果樹類の中を食い荒らし、枯れさせてしまう恐ろしい害虫です。

●クビアカツヤカミキリの特徴

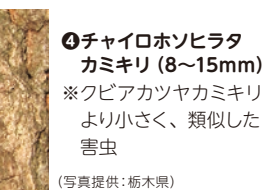
成虫の大きさは2～4cmで、胸の部分が鮮やかな赤色、頭部・腹部は黒色で艶があります(写真①)。幼虫は、5～10月頃にかけてフラス(木くずや虫のふんが混ざったもの)を出しながら樹木の中を食い荒らし、樹木の中で2～3年過ごします(写真②、写真③)。幼虫は春にさなぎになり、6～8月に成虫となって樹木の外へ脱出します。産卵数が非常に多く、秋までに1000個以上産卵することもあるため、被害が拡大します。



①クビアカツヤカミキリ 成虫(2～4cm)



②被害の様子



③排出されたフラス



④チャイロホソヒラタカミキリ(8～15mm)
※クビアカツヤカミキリより小さく、類似した害虫
(写真提供: 栃木県)

●県の取組

県自然保護課では、早期発見、早期防除するための「福島県クビアカツヤカミキリ早期防除計画」を今年3月に策定しました。

この計画により、県病虫害防除所ではモモ園などの調査、チラシ配布などによる広報活動を行い、侵入の警戒に当たっています。昨年は、公益社団法人福島県植物防疫協会と連携し、県内の全ての小学校などにポスターを配布したところ、通報をいただくこともありました。

●県民の皆さまへお願いしたいこと

クビアカツヤカミキリによる被害は、農地や庭、公園などさまざまな場所で発生することから、多くの人の目による監視が重要です。管理する樹木や身近な場所にあるサクラなどを監視いただき、疑わしい成虫や被害の症状を見つけたときには、情報提供をお願いします。

なお、似ている害虫がいるため(写真④)、情報提供いただくときには、写真を添付してください。

また、この害虫の「飼育」や「生きたままの運搬」は禁止されています。詳しくは、病虫害防除所のホームページ(以下の二次元コード参照)をご覧ください。

報告先
農地以外(庭、公園、街路など)
福島県自然保護課
☎ 024(521)7210

農地(果樹園など)
福島県病虫害防除所
☎ 024(958)1709

クビアカツヤカミキリ類
の情報(病虫害防除所)



外来種発見
報告フォーム



クビアカツヤカミキリ
の早期防除計画



広報ガイド

県の情報を
テレビやラジオで
チェック!



※番組は一部、放送曜日・
時間が変更となることが
あります。

テレビ

FTV

20:54～
20:58
キビタンGO!
毎週水曜

17:00～
19:00内
サタふく
「ふくしま調査隊」
月1回程度
土曜

FCT

20:54～
20:57
おしえてキビタン!
毎週金曜 (再放送) 毎週月曜 11:25～11:30

KFB

18:15～
19:00内
シェア!
「ふくしまここが知りたいデス!」
月1回程度
水曜

17:55～
18:00
ウィークリー
県政トピックス
毎週土曜

TUF

18:55～
19:00
ウィークリー
県政ニュース
毎週土曜 (再放送) 毎週日曜 24:50～24:55

ラジオ

rfc

12:30～
12:45
ふくしま
チャレンジ通信
毎月最終
火曜

ふくしまFM

17:30～
17:35
キビタンスマイル
～ひとつ、ひとつ、
実現する ふくしま～
毎週月曜
～金曜

広報誌のバックナンバーや番組
の詳細などをご覧ください。

福島県 広報ガイド 検索

